

平成22年度 学校農業クラブ指導者養成講座実施要項

1. 目的

高等学校における農業クラブ活動とその運営について必要な知識と技術を習得させ指導者としての資質の向上を図り、もって高等学校における農業クラブの充実に資する。

2. 主催

文部科学省・全国農業高等学校長協会・日本学校農業クラブ連盟

3. 会期

平成22年 8月2日(月)～8月4日(水)

4. 会場

独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター、センター棟

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL 03-3467-7201(代)

連絡先	日本学校農業クラブ連盟	E-mail : jimu@natffj.org
	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-3-6	日教弘ビル 2F
	TEL 03-5367-2925	FAX 03-5367-2926

5. 日程・内容

(敬称略)

第1日目 8月2日(月)

9:50～10:20 受付

9:50～10:20 (座長・記録の方は分科会運営打合せ)

10:30～11:00 開講式

(1) 開式の言葉

(2) 主催者挨拶

文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室教科調査官

文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター

研究開発部 教育課程調査官

添野 龍雄

全国農業高等学校長協会理事長 北海道岩見沢農業高等学校長

岡崎 正昭

日本学校農業クラブ連盟代表 埼玉県立熊谷農業高等学校長

新井 敏夫

(3) 来賓挨拶(予定)

農林水産省経営局人材育成課長

角谷 徳道

東京都教育庁指導部高等学校教育指導課長

宮本 久也

(4) 閉式の言葉

11:00~11:30 講義

講師 文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室教科調査官
文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター
研究開発部 教育課程調査官
添野 龍雄

題目 「 学校農業クラブとプロジェクト活動 」

11:30~12:10 講義

講師 日本学校農業クラブ連盟中央指導教師主幹 藤田 和文

題目 「 農業クラブの知識・基礎基本 」

12:10~13:10 昼食・休憩

13:10~14:40 講演

講師 全国農業青年クラブ連絡協議会 会長 萩原 昌真

題目 「 若者が起こす農業革命 」

14:50~17:30 事例研究発表・研究協議

発表者(1)熊本県立鹿本農業高等学校 食品工業科 教諭 繁村 卓

「地域産業を担う私たちの挑戦! ~米粉製品の生産・流通・販売プロジェクト~」

(2)京都府立桂高等学校 植物クリエイイト科、園芸ビジネス科 教諭 片山 一平

「小さな生物が地球を救う! ~増加する屋上緑化への警鐘!~」

(3)愛知県立安城農林高等学校 食品科学科 実習教諭 戸田 直仁

「新しいお米の食文化 ~ こもっちりを通して地域交流活動 ~」

18:00~20:00 <教育情報交換会>

第2日目 8月3日(火)

9:00~9:40 講義

講師 元 日本学校農業クラブ連盟専門委員
静岡県立田方農業高等学校教諭 久保田 豊和

題目 「 ~今こそ農業クラブ活動を~」

9:50~12:00 分科会(研究協議)

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~14:30 講演

講師 東京大学大学院教育学研究科比較教育社会学コース教授
本田 由紀

題目 「 専門高校の可能性と課題 」

14:50~17:00 分科会(研究協議)

17:10~18:10 分科会担当者打合せ

第3日目 8月4日(水)

9:00~11:50 全体会(分科会報告・研究協議)

12:00~12:30 指導講評

文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室教科調査官
文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター
研究開発部 教育課程調査官
添野 龍雄

12:30~12:50 閉講式

(1)開式の言葉

(2)主催者挨拶

文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室教科調査官
文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター
研究開発部 教育課程調査官
添野 龍雄
全国農業高等学校長協会理事長 北海道岩見沢農業高等学校長
岡崎 正昭
日本学校農業クラブ連盟代表 埼玉県立熊谷農業高等学校長
新井 敏夫

(3)閉式の言葉

6. 事例研究題目

(1)共通協議題目

「新学習指導要領と学校農業クラブ活動」

(2)第1分科会協議題目

「確かな学力を育てるプロジェクト学習の指導」

(3)第2分科会協議題目

「生きる力を育てる学校農業クラブ活動」

7. 参加者

(1)参加資格

各都道府県教育委員会の農業担当指導主事又は、高等学校の農業担当教員(実習教諭を含む)

(2)参加者数

各都道府県 2名。但し、北海道は6名とする。

8. 参考資料等

(1)「FFJナビゲータ」(平成22年度版)

(2)「全国大会実施基準」(平成22年度版)

9. その他

参加者は、研修会における座長(分科会の司会とまとめ)や記録(記録テープから文字に起こす等)を分担する。